熊谷市
記者クラブ取材情報

令和6年4月24日発表
担当課:政策調査課

タイトル
熊谷スマートシティ　デジタルデザイン企画
未来のまちづくり　スマートクールシティワークショップ開催

1．日時　説明会　令和６年５月２５日（土）１３時３０分～１５時３０分
※ワークショップ開催日は事業概要のとおり

2．場所

3．事業概要

【目的】
熊谷スマートシティの取組を広く認知していただくとともに、暑さの中でも快適に過ごすための産業を創造することを目的として、「気象観測機器の開発及び気象データの分析」を行い、快適なまちづくりのための技術・ノウハウを蓄積します。

【内容】
立正大学との共同研究を、市民・産業関係者と連携して行います。熊谷市のまちなか再生の方向性や、令和５年度に実施した気象シミュレーション結果等を共有した上で、植生の有無などの諸条件から、より詳細な観測を行う場所を設定し、自ら製作した気象観測機器での観測を行います。結果は、大学で分析し、観測から分析までのノウハウのビジネス化等を考察します。５月２５日（土）に説明会を実施し、以降開催するワークショップの申込み受付を開始します。
ワークショップ日程：6/15（土）、6/29（土）、7/27（土）、8/31（土）計4回
中間報告会：9/28（土）、最終報告会：3/22日（土）

【経緯・経過】
本年の夏に向けて準備中の、「暑さ対策スマートパッケージ」の取組みとも連動し、情報発信に取り組みます。

【効果】
参加者がスマートシティの可能性を感じ、市への提案や自主的な取組みにつながることを期待するとともに、その様子を発信し、スマートシティによって「暑さ対策」が全く新しい局面を迎えたことを分かりやすく全国に伝えます。

4．特徴やPRポイント
・「やさしい未来発見」を掲げる熊谷スマートシティにおいて、アイデアや発想を重視しつつ、データを活用した実用的な仕組みを生み出す力を育てる取組みの一環です。今後、市民共創を進めるための「コミュニティラボ」の場の提供なども予定し、昨年度に続き実施予定の「シーンスケッチコンテスト」との相乗効果の発揮も期待しています。
・気象に特徴があり、その対策の歴史があり、地元の大学に気象の専門家を擁する熊谷市として、スマートシティと連動した環境対策の新しい局面を切り拓きたいと考えます。

5．その他

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　政策調査課　市原・森
連絡先　（課直通）048-524-1114、（代表電話）048-524-1111（内線368）

熊谷市をCoolに変えろ！

未来のまちづくり スマートクールシティ ワークショップ

熊谷スマートシティ デジタルデザイン企画 第１弾

立正大学との共同研究を市民・大学・産業関係者・起業家と
連携して行います。熊谷の「暑さ（気象）」に関するデータを活用し、
未来のまちづくりや創業へつなげます。

説明会

開催場所：さいしん熊谷本町ビル 会議室
（本町1-130-1）

2024年 5月25日(土)

受付13:00-
13:30 - 15:30

対象 18歳以上

参加費 0円

申込不要
定員60名



スマートシティ デジタルデザイン企画とは

市民・大学・産業関係者・起業家が集まり、アイディアや発想を重視しつつ、データを活用した実用的な仕組みをつくる、熊谷スマートシティのプロジェクトです。

お問い合わせ

熊谷市役所政策調査課
048-524-1111（内線368）

ファシリテーター



立正大学 データサイエンス学部 教授
白木洋平

立正大学データサイエンス学部教授。リモートセンシング、都市環境、地理情報システム等の専門家で、人工衛星画像を使用し、都市環境やヒートアイランド現象の解析等を行う。また、リモートセンシングとビッグデータを組み合わせた熱ストレス分析や都市計画への応用にも取り組む。



合同会社ツクル 代表
三宅創太

幅広い分野で事業創造を行い、現在は民間の月面探査プロジェクト「YAOKI」に関わり、「宇宙事業」から「地球事業」まで幅広く対応。地球事業では「街づくり」「観光」「農業」「医療福祉」「産学連携」「商工連携」を網羅する企画を立案・提言し実践している。



株式会社キョーリク 代表取締役
原田勲

3歳から18歳の子供たちの個性を尊重した学習塾を運営。夢や目標に合わせた教育を提供し、「本当の自分を創る」をミッションに掲げる。2022年にコワーキングスペースも開設し、ビジネス成長を支援。経営学に基づくメンタリングで個々の成長をサポートしている。

ワークショップ日程

第１回ワークショップ
6.15 Sat.
13:30〜 15:30
商工会館 ３－３会議室（宮町2-39）

第２回ワークショップ
6.29 Sat.
13:30〜 15:30
商工会館 大ホール（宮町2-39）

第３回ワークショップ
7.27 Sat.
13:30〜 15:30
ハートピア会議室
（筑波3-202ティアラ21・4階）

第４回ワークショップ
8.31 Sat.
13:30〜 15:30
ハートピア会議室
（筑波3-202ティアラ21・4階）

中間報告会
9.28 Sat.
13:30〜 15:30
さいしん熊谷本町ビル
会議室（本町1-130-1）

最終報告会
3.22 Sat.
13:30〜 15:30
調整中

※説明会終了後、ワークショップへの申込受付。定員25名、全回出席できる方を優先。

ワークショップの流れ

第1・2回のワークショップでは、データの計測、活用の意義を学び、スマートクールシティのアイディアの検討やフィールドワークの準備を行います。

第3回のワークショップでは、フィールドワークとして、観測機器を用いて実際の気温や湿度の情報を取得し、観測する地点によって値が異なることを体感します。

第4回のワークショップでは、フィールドワークを踏まえ、スマートクールシティのアイディアを深化させ、中間報告会に向けた準備をします。

中間報告会では、熊谷スマートシティの関係者に向け、これまでのワークショップの取組内容を報告します。その後、最終報告会に向け深めていきます。産学官連携まちづくりフォーラムで最終報告を予定しています。

参加者にはコミュニティポイント「クマポ」を進呈！

クマポは、熊谷スマートシティの取組の一環で、ボランティアや地域活動等の「まちを元気にする」活動の参加者にお渡しするポイントです。